

令和元年度

社会教育課

社会教育事業報告

郷土資料館

読書推進課

惠庭市教育委員会

目次

1. 社会教育課

(家庭教育・青少年教育・成人教育・高齢者教育・女性活動支援・地域教育・全般・

文化振興・公民館・かしわのもり) P 1~P20

2. 読書推進課 P21~P29

3. 郷土資料館 P30~P32

【 社 会 教 育 課 】

領域：家庭教育

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)	事業費(千円)	備考
継続	家庭教育支援事業	1月19日	黄金ふれあいセンター	親子28組64名	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の教育力、コミュニケーションなど、家庭教育における様々な課題をテーマに取り上げ、解決のヒントを得る学習機会を提供する ・家庭教育ナビゲーターによる実行委員会との共催で「えにわままっぶ」 として実施。 ○えにわままっぶ開催 	55	
継続	学びカフェ推進事業	4月3日 5月16日 6月19日 7月25日 8月22日 9月25日 10月30日 11月17日 11月27日 12月19日 1月19日 1月22日 2月26日	市民会館(和室) 市民会館(市民相談室) 市民会館(市民相談室) 市民会館(市民相談室) 市民会館(市民相談室) えにあす(クッキングスタジオ) えにあす(クッキングスタジオ) つながるフェスタ内 (えにわす) えにあす(クッキングスタジオ) えにあす(会議室5) えにわままっぶ内 (黄金ふれあいセンター) えにあす(クッキングスタジオ) えにあす(クッキングスタジオ)	保護者	<p>家庭教育ナビゲーターが中心となり、子育てや家事など様々な話題で交流を行いながら行われる緩やかな学びあいの場として「はびナビカフェあたしん家」を提供することで、市内の保護者すべてが学びの機会に触れることができる環境の整備を行っている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が子育てを一人で抱え込まず、地域の中の子育て仲間との出会いにより、育児が楽しくなるきっかけづくりの場を提供する ○はびナビカフェ(学びカフェ)開催 	4	

【 社 会 教 育 課 】

領域：青少年教育

新規 継続	事業名	開催日	会場	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	少年の主張中学校大会	6月6日	恵明中学校	市内中学校 各1名（5校）	青少年が日常生活の中で体験し考えている事柄を広く発表する機会を設けることで青少年の自我形成を助長するとともに、あわせて青少年の健全育成及び非行防止に対する市民の理解を深める契機となることを目的に開催します。 表彰：最優秀賞1名、優秀賞4名 最優秀賞 吉澤 莓花さん 柏陽中学校3年 「努力の報酬」 7月4日道庁赤レンガ庁舎で開催された石狩地区大会に出場し、優秀賞を受賞。	16	主管：中文連
継続	えにわっ子 ジュニアセミナー2019 (前期)	7月27日～28日	国立日高青少年自然の家	小学5～中学1年生 26名 (前年度 25名)	市内小学生が、レクリエーション活動、野外活動、ボランティア活動など、地域の子どものリーダーとしての役割を担うため、必要な知識や技能、社会性を異年齢との交流、宿泊体験、集団行動を通じて学びます。 シニアリーダー「つくしの会」が中心となり、野外活動や、話し合いの手法など、遊びを交えながら互いに研鑽します。昨年来、野外炊飯やその他自然環境、集団生活活動、様々な育成活動に適した日高青少年自然の家を活用しています。 ※スタッフ 市教委 3名、恵子連役員 3名、つくしの会 8名 ※講師 1名	123	共催：恵子連 講師：大塚 武 (北海道エコ・動物自然専門学校 動物自然学科)
継続	青少年表彰	11月3日	市民会館 ・中ホール		■広く青少年の模範となるものを顕彰し、青少年の誇りと自信を高め、よりよい市民としての豊かな心と実践力の育成高揚を図ることを目的とする。 ・青少年団体活動者表彰（個人）1名 ・青少年団体活動者表彰（団体）1団体	38	
継続	えにわっ子 ジュニアセミナー2019 (後期)	11月30～12月1日	国立日高青少年自然の家	小学5～中学1年生 27名 (前年度 24名)	市内小学生が、レクリエーション活動、野外活動、ボランティア活動など、地域の子どものリーダーとしての役割を担うため、必要な知識や技能、社会性を異年齢との交流、宿泊体験、集団行動を通じて学びます。 シニアリーダー「つくしの会」が中心となり、野外活動や、話し合いの手法など、遊びを交えながら互いに研鑽します。 ※スタッフ 市教委 4名、恵子連役員 3名、つくしの会 13名 ※講師 1名、講師助手（学生ボランティア）0名	13	共催：恵子連 講師：大塚 武 (北海道エコ・動物自然専門学校 動物自然学科) バス代金無料
継続	2019恵庭市新成人のつどい	1月12日	市民会館 ・大ホール ・中ホール	参加人数 合計 482名 (男275名、女222名) (前年度：497名) (男252名、女230名)	・アトラクション YOSAKOIソーラン（恵庭紅鴉） ・式典 ・はたちの広場（自由交流）	743	対象者 平成11年4月2日 ～平成12年4月1 日生まれの方

【社会教育課（「恵庭子ども塾」関連）】

領域：青少年教育

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	おもしろ理科実験 春！	5月11日	市民会館	小2～4年生 午前38名＋親12名 午後37名＋親8名 計95名 (前年度 50名)	■参加型の理科実験（午前・午後） 偏光フィルム、光の3原色と色の3原色、夕焼けの原理、いらいら棒	30	講師： 千歳科学技術大 学 理工工房（7名）
継続	ふるさと再発見の旅	5月25日～26日 (1泊2日)	青少年宿泊研修施設 緑のふるさと森林公園 盤尻林業現場 恵庭市車輛センター 北海道動物エコ専門学 校	小4～6年生 28名 (前年度 25名)	■恵庭の自然（林業含む）や施設のこについて学ぶ宿泊体験学習 ①恵庭の自然で学ぶ！ ②恵庭の木はどうなるの！？ ③フクワク学校体験！	139	講師： エニワ林工 (株) 職員1名 ボランティアスタッフ： 恵子連 つくしの会3名
継続	みんなで作ろう！ 手作りアート ～革工芸から学ぶ歴史と文化	6月22日	市民会館	小2～中1年生 午前15名＋親3名 午後14名＋親4名 計36名	■革細工の体験製作（午前・午後） ①革細工発展の歴史（お話） ②皮なめし、キーホルダー制作、	33	講師： ジャメグクイール代表 佐藤利彰 氏 ボランティアスタッフ： 恵子連 つくしの会3名
継続	えにわ大好き！ 食の体験ランド	7月6日	市民会館 北海道文教大学 市内園場	小学4～6年 21名 (前年度 15名)	■食育体験学習（市教委・北海道文教大学・ルーキーズカンパニー協働事業） ①北海道文教大学健康栄養学科による食育ワークショップ～学生ボランティアによるレタスをテーマにした学習 ②北海道文教大学健康栄養学科による食育教室～学生ボランティアとのレタスを使った調理体験など ③ルーキーズカンパニーによる園場体験～野菜の収穫・植栽体験、トラクター見学他	42	共催： 北海道文教大学 ルーキーズカン パニー
継続	English Camp	9月7日～8日 (1泊2日)	青少年宿泊研修施設	小学5～中2年生 20名 (前年度 中止)	対象を中学生まで広げ、高学年向けに「話すこと」を中心に英語を学ぶ。ALTを講師として、日本語を使わずにレクや英会話を体験し、人物、外国の文化などを知る。	93	学校教育課 (ALT)
継続	English Campus at HBU	10月11日	北海道文教大学	小学2～4年生 28名 保護者1名 計29名 (前年度 中止)	E. Campを高学年向けに、E. Campusを低学年向けに位置づけた。「自分の話した英語が通じた」という成功体験を味わい、後の英語学習への興味関心を広げる。大学と協力することで、高等教育機関の持つ機能を活かしつつ、子どもたちは学生と交流を深め、大学環境を知る。	10	協力： 北海道文教大学 学校教育課 (ALT)
新規	体験のスヌメ	12月21日～22日 (1泊2日)	RBPセンタービル	小学4～中2年生 20名	FM e-niwaを招き、ラジオの仕組み、恵庭のFM局の成り立ちや活動、ラジオキット制作。寄せ木細工職人による「木について」の興和と工作。友好都市「藤枝市」茶楽倶楽部による呈茶体験と交流。	80	
継続	おもしろ理科実験 冬！	11月10日	市民会館	小学5～中2年生 8名	■参加型の理科実験（午前・午後） PE管を使った静電気実験、コンデンサ作成、味覚の変化体感、水槽を使った錯覚実験	30	

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）			事業費（千円）	備考
					日時	講師（敬称略）	テーマ		
継続	リカレント公開講座 *北海道文教大学公開講座（長寿大認定分）	8月28日～11月9日	北海道文教大学	長寿大学学生 延べ参加人数 553名 (564名)	テーマ：心と身体の健康コース			0	*長寿大学生は 単位として認 定。
					9月19日	湯浅 孝男	スピリチュアルなリハビリテーションとは？		
					9月20日	池田 仁	老化を考える1～老化のメカニズムについて～		
					9月20日	鹿内あずさ	元気な時から考える医療事前指示書		
					9月23日	岡地雄亮・佐々木駿輔	訪問リハビリテーションについて		
					9月25日	辻 幸美	認知症予防～病気の知識と対処行動が分かれば怖くない～		
					9月26日	宮本 重範	骨盤（仙腸関節）の機能障害とその対処法		
					9月27日	池田 仁	老化を考える2～老年症候群と加齢性疾患～		
					10月7日	佐藤 明紀	私たちはなぜ「むくむ!？」～予防と対策を学ぶ～		
					10月8日	木村 一志	脳はどのようにして出来上がるのか？		
					10月12日	佐藤 進	直腸癌と脳出血を乗り越えて生きてきた闘病話		
					10月15日	橋内 勇	心と身体の健康～温泉療法～		
					10月21日	長内さゆり	住み慣れた地域で最後まで生きるということ		
					10月31日	半澤 江衣	知ろう！緩和ケアについて		
					11月8日	齋藤 正美	身近にかりつけ医はいますか？		
					11月9日	木下幸大・中川友基	股関節、膝関節の疾患と慢性疼痛について		
					テーマ：食と健康コース				
					9月30日	佐々木将太	最新！スポーツ栄養のウソ・ホント		
					10月31日	松本 信子	心も身体も元気！いきいき食生活について～塩分編～		
					テーマ：文化・教養コース				
	9月17日	矢部 玲子	新聞に載る方法～新聞投稿の文体を知ることを通して～						
	9月30日	岡本佐智子	日本人と中国人とのコミュニケーション～中国人からみた日本人の不思議～						
	10月11日	佐藤 信夫	知覚と認知の心理学（錯視と錯覚の不思議な世界）						
	10月19日	佐藤 進	元号「令和」を生んだ万葉集の時代の華麗なる国際性						
	10月25日	佐々木律子	八世紀の女性天皇～元正天皇						
	11月1日	矢部 玲子	修学旅行の謎～旧制札幌第一中学校「校友会雑誌」に見る青春群像～						
	*近畿大学理工学部・ バイオコース研究所公開講座	6月29日	市民会館大会議 室	63名 内長寿大学生56名 (64名) (内長寿大学生56名)	6月29日	原田 信	新元号の由来とその意義	0	
富田 義弘					再生可能エネルギー・バイオコースを有効活用した新しい街づくり				
9月22日		68名 内長寿大学生67名 (62名) (内長寿大学生46名)	9月28日	池上 博司	健康長寿と生活習慣病				
本村 元造	ガラス工芸と北海道								
岩岡 浩二	写真絵画の基本ルールとトリックアートについて								

【 社 会 教 育 課 】

領域：成人教育

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	「えにわ学」講座 第1回	9月21日	恵庭市内(視察)	23名 内長寿大学生17名 (29名) (内長寿大学生16名)	内容：恵庭市内の水にまつわる石碑や名所などをバスでめぐり、恵庭の歴史にふれる。 テーマ：『水にまつわるえにわの歴史』 ～水に関する石碑や名所などをめぐる～ 講師：恵庭市郷土資料館 主査 大林 千春 氏 コース：漁側発電所→盤尻小学校跡地→盤尻用水記念碑 →漁村帷宮碑→御膳水後→島松共同用水記念碑 →柏木用水記念碑→恵庭神社遥拝所跡→松鶴会館掘りぬき井戸 →漁共同用水記念碑	31	※長寿大学生は単位として認定。
	「えにわ学」講座 第2回	2月18日	市民会館 (視聴覚室)	30名 内長寿大学生8名 (26名) (内長寿大学生8名)	※市制施行50周年記念「恵庭ふるさと講座」として開催 内容：市制施行50周年を記念し、恵庭村から町制施行に至るまでの恵庭の歴史や、町制施行申請の具体、さらに施行記念の催しや当時の恵庭市街等の様子にふれる。 テーマ：『村から町へ 恵庭町の誕生』 講師：恵庭市郷土資料館 主査 大林 千春 氏	5	

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	長寿大学 (大学・大学院) 4月～9月(前期分) ※年間20回				高齢社会にふさわしい学習の機会を多くし、高齢者が生きがいを見つけ、社会活動に参加し、健康で楽しい生活ができることを目指す。14年度からは新たに大学院の新設をした。新入生45名・大学院生33名が加わり学生総数231名(男68名・女163名)により学習を開始した。		会場については、原則的に市民会館を利用するが、内容等によっては別会場を使用する。
		4月17日	中ホール	216名	■入学式及び自治会総会 (今年度学生総数 231名で始業 ※内新入生45名, 大学院進級生33名)		
		4月24日	中ホール 大・中会議室 視聴覚室 サークル研修室	201名	■学年別自主学習(※学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、学年内行事等について話し合った。1年生については、大学事務局が進行を担当し、代表幹事の選出に係わっては、自治会事務局長も同席した。そのほかの学年は役員が担当した。		
		5月15日	中ホール	学生206名 ※一般16名 ※道カレ4名	■全体学習「源氏物語：光源氏を愛した女たち～六条宮御息所と葵の上の争い～」 講師 田中 幹子 氏 (札幌大学)		
		6月5日	中ホール 大会議室 ※図書館本館	①95名 ②75名 ③33名 計203名	①高齢生活「体の芯からアンチエイジング～シニアのためのプチ栄養学～」 講師 蔵崎 美佳 氏 (道ハイテク) ②一般教養「唐辛子の航海の話と、饅頭をまんじゅうと読むわけ」 講師 佐藤 進 氏 (道文教大学) ③まちづくり「生活に役立つ図書館の使い方」 講師 黒氏 優子 氏		
		6月19日	中ホール 大会議室 ※恵み野会館	①76名 ②91名 ③35名 計202名	①高齢生活「高齢者の靴の履き方と選び方」 講師 嶋崎こず江 氏 (道ハイテク) ②一般教養「『蛍の光、窓の雪』の話と、道産子英語学者の命がけの苦勞」 講師 佐藤 進 氏 (道文教大学) ③まちづくり「恵み野オープンガーデン見学」 講師 内倉真裕美 氏	事業実施中	
		7月3日	中ホール	学生195名 ※一般23名 ※道カレ7名	■全体学習「災害時における地域との関わり」 講師 井内 聖 氏 (はやきた子ども園)		
		7月17日	市外施設見学	173名	■前期研修旅行(円山動物園、大倉山展望台・札幌オリンピックミュージアム)		
		7月31日	中ホール 大会議室 中会議室	①71名 ②75名 ③29名 計175名	■自主学習(※学生内講師による学習) ①「リズムにのって踊ろう」 講師 藤田 瑋子 氏 (院2年) ②「自分の家系図を作ってみよう3」 講師 古川 正記 氏 (大4年) ③「車イスダンス」 講師 平嶋 修作 氏 (大3年)		
		9月4日	中ホール 大・中会議室 視聴覚室 サークル研修室	196名	■学年別自主学習(※学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、卒業式の出し物や今後の学年内行事等について話し合った。		
9月18日	中ホール	学生196名 ※一般41名 ※道カレ3名	■全体学習「ピアノ名曲の演奏と解説～バロックから近代まで～」 講師 西野 美穂 氏 (道文教大学)				

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)	事業費(千円)	備考
継続	長寿大学 (大学・大学院) 10月～3月(後期分) ※年間20回	10月2日	中ホール 大会議室 ※第二会議室及び 市役所花壇	①126名 ②50名 ③19名 計195名	①高齢生活「むくみとその対応を学ぶ1」 講師 佐藤 明紀 氏 (道文教大学) ②生活文化「スマートフォンの活用」 講師 米山 征志 氏 (ハスコムモバイル) ③まちづくり「秋の庭の管理と植栽体験」 講師 池永 允子 氏	710 (通年)	令和2年3月1日より4月まで、新型コロナウイルスの感染拡大の防止措置により長寿大学が休学となる。
		10月9日	市外施設見学	144名	■後期研修旅行(北海道博物館、北海道開拓の村)		
		11月6日	※ハイテ第7校舎 中ホール 大会議室	①19名 ②102名 ③73名 計194名	①一般教養「パソコンの基本操作を通して年賀状を作ろう1」 講師 中田 龍太 氏 (道ハイテク) ②高齢生活「むくみとその対応を学ぶ2」 講師 佐藤 明紀 氏 (道文教大学) ③まちづくり「特殊詐欺について」 講師 村山 大輔 氏 (千歳警察署)		
		11月20日	※ハイテ第7校舎 中ホール 大会議室	①19名 ②151名 ③24名 計194名	①一般教養「パソコンの基本操作を通して年賀状を作ろう2」 講師 佐藤 明紀 氏 (道ハイテク) ②一般教養「認知症になっても地域で暮らしていくために」 講師 大堀 具視 氏 (日本医療大学) ③まちづくり「絵本の読み聞かせ」 講師 黒氏 優子 氏		
		12月4日	中ホール	学生197名 ※一般21名 ※道カレ3名	■全体学習「中高年の三大失明疾患」 講師 鈴木 泰 氏 (眼科医)		
		12月18日	大会議室 中ホール 視聴覚室	①61名 ②99名 ③37名 計197名	①一般教養「縄文のうろし文化」 講師 長町 章弘 氏 (郷土資料館) ②高齢生活「高齢者とスポーツ」 講師 向井 康詞 氏 (日本医療大学) ③まちづくり「特殊詐欺について」 講師 村山 大輔 氏 (千歳警察署)		
		2月5日	中ホール	学生199名 ※一般35名 ※道カレ7名	■全体学習「交易民アイヌの歴史を考える」 講師 瀬川 拓郎 氏 (札幌大学)		
		2月19日	中ホール 大会議室 中会議室	①63名 ②68名 ③36名 計167名	■自主学習(※学生内講師による学習) ①「フラダンスを体験しよう」 講師 佐藤 光子 氏 (大4年) ②「自分の家系図を作ってみよう4」 講師 古川 正記 氏 (大4年) ③「初めての絵手紙を描こう」 講師 坂田真利子 氏 (院2年)		
		3月4日			■学年別自主学習(※学年別ホームルーム) ※新型コロナウイルスの感染拡大の防止措置のため中止		
		3月15日			■行事 卒業式・修了式 ※新型コロナウイルスの感染拡大の防止措置のため中止		
	人員(年度計)		年間延出席人数 3,454名 (前年度 3,922名) 年間出席率 83.67% (前年度 85.35%) ※延一般 165名 ※延道民カレッジ 33名				

【 社 会 教 育 課 】

領域：女性活動支援

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)	事業費(千円)	備考
継続	女性団体活動者研修会	7月25日	市民会館第会議室	全体参加：45名 (前年度38名)	<p>■趣旨：明るく健やかな地域社会の確立において、女性の果たす役割は大きく、必要不可欠となっていることから、地域における女性活動の活発化を図るため、広い視野での情報・知識習得の機会を展開する。</p> <p>■香りで癒されるだけじゃない ～暮らしに役立つアロマ活用術～ 講師 鈴木 亜季子 氏 (ドゥスール プリュス)</p>	70	共催：恵庭市地域女性連絡会
継続	恵庭市地域女性連絡会 支援事業	通年			<p>■女性団体の自主的活動を助長し、女性の地位向上に寄与するとともに、連携を深め家庭・地域における女性問題の課題解決に向けた取り組みを支援することで、女性活動の推進強化を図る。運営費補助として補助金を支出。</p>	48	
新規	女性人材育成セミナー ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止(次年度へ延期)	3月18日 3月23日	市民会館 市民会館	女性0名 女性0名	<p>■地域で様々な活動に関わる女性の方に、より充実した活動を進めていただけるよう広い視野での情報・知識・技術を提供し、育成・支援を図ることを目的とする。(2回開催)</p> <p>■第1回(講義) テーマ：ラグビーw杯で多くの感動をもたらせたラグビー精神とは ～献身と協力、尊敬と友情、多様性とチームワーク～ 講師：北海道ラグビーフットボール協会 吉田甲大さん 馬淵勝さん</p> <p>■第2回(講義) テーマ：体験しよう！色彩心理学 「色彩のチカラを借りて ココロを元気に！」 講師：色彩心理学療法士 岸 泉 氏</p>	0	

【 社 会 教 育 課 】

領域：地域教育・全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)	事業費(千円)	備考
継続	コミュニティスクール事業 (恵み野小学校区)	5月11日 はぐくみ農園 種まき・苗植え	恵み野小学校 農園	参加者 29名 支援者 17名 (参加者 9名) (支援者 14名)	学校を拠点とし、地域の人材を活用した地域の生涯学習の振興や青少年の健全育成をねらいとしたコミュニティスクールの事業を恵み野小学校区をモデル地区として平成14年度よりスタート。 プログラムの企画・実施は地域住民から構成される推進スタッフが中心となり、母体となる恵み野小学校区コミュニティスクール推進協議会が自主運営を目指し事業展開を図っている。 また、平成18年6月30日には、2地区目のコミュニティスクールが島松小学校区に誕生した。	240	コミュニティスクール事業全体として
		6月22日 はぐくみ農園 草取り	恵み野小学校 農園	参加者 - 支援者延 3名 (参加者 11名) (支援者延 2名)			
		6月29日～30日 (1泊2日) 体験合宿	恵み野憩の家	参加者 19名 支援者延 81名 (参加者 15名) (支援者延 50名)			
		7月25日～8月8日 (町内会育成部) ラジオ体操 (支援事業)	恵み野小学校 グラウンド	支援事業 参加者 859名 (参加者 1171名)			
		7月29日～8月1日 夏休み子ども教室	恵み野小学校 各教室 (10講座)	参加者 258名 (4日間) 支援者延 92名 (4日間) (参加者 302名 (4日間)) (支援者延 114名 (4日間))			
		9月7日 はぐくみ農園 草取り	恵み野小学校 農園	参加者 5名 支援者延 4名 (参加者 -) (支援者延 -)			
		9月14日 はぐくみ農園 収穫祭	恵み野小学校 農園・家庭科室	参加者 23名 支援者延 20名 (参加者 11名) (支援者延 26名)			

【 社 会 教 育 課 】

領域：地域教育・全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)	事業費(千円)	備考
継続	コミュニティスクール事業 (恵み野小学校区)	12月14日 もちつき大会	恵み野小学校 体育館	参加者 168名 支援者延 100名 (参加者 150名) (支援者延 90名)		240	コミュニティス クール事業全体 として
		12月27日・28日 冬休み子ども教室	恵み野小学校 各教室 (8講座)	参加者 138名 (2日間) 支援者延 49名 (2日間延べ) (参加者 175名 (2日間)) (支援者延 55名 (2日間延べ))			
		2月16日 冬の子ども 雪中運動会	恵み野小学校 グラウンド 体育館	参加者 97名 支援者延 41名 (参加者 100名) (支援者延 35名)			
				自主事業計 1144名 支援事業 859名 (合計延べ人数)			

【 社 会 教 育 課 】

領域：地域教育・全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)	事業費(千円)	備考
継続	コミュニティスクール事業 (島松小学校区)	5月25日 そば・大豆種まき	地域農園	20名 (18名)	島松小学校区コミュニティスクールでは、平成18年度に推進協議会が設立され、各プログラムにおいて部会を設置し、部会が中心となって展開している	240	コミュニティスクール事業全体として
		6月10日 パオパオ撤去	地域農園	5名 (16名)			
		9月23日 そば脱穀作業	地域農園	6名 (10名)			
		10月26日 そば粉挽き&そば打ち	地域農園	18名 (15名)			
		11月16日 大豆の脱穀	地域農園	10名 (15名)			
		11月23日 味噌配布	島松小学校 家庭科室	21名 (10名)			
		2月15日	味噌づくり	23名 (42名)			
		7月6日・14日 ちょうちん教室	島松小学校 体育館	約40名(2日間) (30名)(2日間)			
		7月16日 柏木川 プロジェクト	柏木川流域	50名 (15名)			
		7月27日～28日 こども サマーキャンプ	島松小学校 グラウンド	参加者12名 支援者約21名 (参加者16名) (支援者約18名)			
		8月25日～27日 通学合宿	島松憩の家	児童22名 支援者延122名 (児童23名) (支援者延97名)			
		9月22日 友愛セール	島松小学校 体育館	約400名 (約600名)			
		11月28日 お楽しみ部会	島松小学校 音楽室・図工室・ 家庭科室など	児童54名 支援17名 (児童56名) (支援者延14名)			

【 社 会 教 育 課 】

領域： 地域教育・全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容 (簡潔に記入)	事業費 (千円)	備考
継続	コミュニティスクール事業 (島松小学校区)	12月21日 わくわくスポーツ 部会	島松小学校 体育館	児童 58名 支援 12名 (児童 129名) (支援者延 11名)		240	コミュニティス クール事業全体 として
				合計 911名 (合計延べ人数)			

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	恵み野体験合宿支援	6月29日～30日 (1泊2日)	恵み野憩の家	恵み野小学校 4～6年生 19名 支援者延べ42名	○1泊2日の集団生活の中で、炊事や清掃などの生活体験や異学年・異世代間の交流を目指し、地域の高齢者の方々やコミュニティスクールスタッフなど、地域の大人との交流も深め、更に、地域にある様々な資源を直接学ぶ事により、一層の地域愛を醸成していく。 ○地域の大人が「地域の子どもは地域の大人が育む」意識を醸成するために、大人同士のつながりを強め、「地域の教育力の向上」を目指す。 ■主催 恵み野コミュニティスクール推進協議会	0	支援事業
新規	柏地区体験活動支援	焼肉昼食会&地域を語る会 8月10日	柏木中央会館	恵庭中学校 1～3年生 9名 支援者延べ18名	○子どもの「生きる力」を育成するとともに、町内会を中心とした実行委員会による企画・運営を通して、「顔の見える地域を目指して」をスローガンに、地域の教育力（地域教育ネットワークの構築）の向上を図ると同時に地域で支える家庭教育支援の側面を期待する。 ■主催 柏地区体験活動推進委員会 柏地区町内会連合会・柏地区民生委員児童委員協議会・柏小学校・柏小学校PTA・柏地区子ども会育成連絡会・寺子屋プラザ・かしわ未来塾・一般ボランティア	0	支援事業
		柏地区防災キャンプ 9月28日～29日	文京町内会館	柏小学校 4～6年生 11名 支援者延べ28名			
		親子で交流きのこ汁と焼いも 10月14日	柏木中央会館	柏小学校 1～3年生 親子4組10名 支援者延べ11名			
継続	恵庭地区通学合宿支援	事前研修 8月17日 8月28日～9月1日 (4泊5日)	いくみ会館	恵庭小学校 4～6年生 28名 支援者延べ 150名	○家庭をはなれ集団生活を送る中で様々な生活体験活動を中心に地域の大人との顔の見える交流を深めると同時に異学年の友達と交わることによって、自立心・協調性・問題を解決する力・がまんする力を養うきっかけづくりとする。 ○地域の大人で通学合宿を通して同じ学区の大人同士の交流を図りながら「地域の子どもは、地域の大人が育む」という意識の広がりを進める。 ○地域の組織・団体・個人が繋がり、多様な課題を解決できる地域を目指す。 ■主催 恵庭地区通学合宿実行委員会	0	支援事業
継続	島松通学合宿支援	事前研修 8月24日 通学合宿当日 8月25日～27日 (2泊3日)	島松憩の家	島松小学校 4～6年生 22名 支援者延べ122名	○子ども達が集団生活の中で、炊事や掃除などの生活体験や地域住民との交流、特に高齢者との交流を深めながら、自立心や生活力、社会性、我慢する力を育む。 ○地域の大人が「地域の子どもは地域の大人が育む」意識を醸成するために、大人同士・コミュニティスクール各部会間のつながりを強め、「地域の教育力の向上」を目指す。 ■主催 島松小学校区コミュニティスクール推進協議会 ■主管 通学合宿部会	0	支援事業
新規	和光体験合宿支援	9月15日～16日 (1泊2日)	和光小学校	和光小学校 4～6年生 37名 支援者延べ49名	○防災・避難所についての学習体験を通して、仲間と助け合うことや協調することを学び、将来のリーダー育成を図る。 ○地域の大人が子どもと共に学び、学校を拠点に、子どもを核とした地域コミュニティの充実を図る。 ■主催 和光体験合宿実行委員会	0	支援事業

【 社 会 教 育 課 】

領域：地域教育・全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	若草地区通学合宿支援	11月3日～6日 (3泊4日)	柏陽憩の家	児童22名 若草小学校 4～6年生 支援者延べ83名	○家庭をはなれ集団生活を送る中で様々な生活体験活動を中心に地域の大人・老人クラブとの顔の見える交流を深めると同時に異学年の友達と交わることによって、自立心・協調性・社会性・がまんする力を養うきっかけをつくる。また、学区の大人同士の交流を図り「地域の子どもは地域の大人が育む」という意識の広がりを進める。 ■主催 若草地区通学合宿実行委員会 若草地区町内会連合会・有明あすなる会・柏陽若草会・中島福寿会・若草小学校・若草小学校PTA・柏・恵み野地区民生委員児童委員協議会・NPO法人ワーカーズコープ・一般ボランティア・恵庭青年会議所	0	支援事業
継続	恵庭体験合宿支援	1月25日～26日 (1泊2日)	柏陽憩の家	児童26名 柏・恵庭・和光小学校 5～6年生 支援者延べ39名	・学校や家庭ではなかなかできない体験活動を通じて、仲間と助け合うことや協調することを学ぶ。 ・地域の大人と一緒に活動することを学生がサポートし、異世代交流をするとともにふるさと恵庭の良さを知って地域への意識を広める。 ■主催 えにわ子ども支援学生プロジェクト	0	支援事業

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	第64回えにわ市民文化祭			7,880人 (7,964人)		1,001	
	第1会場 展示発表	10月11日～13日	市民会館	1,074人 (1,114人)	文化協会・市民講座・公民館サークル・一般の4部門合同展を開催。50団体639人が出展		
	第3会場 展示発表	11月1日～3日	夢創館	329人 (237人)	絵画・茶道 島松公民館会場と同じ日程で開催 2団体1個人30人が出展 お茶会90人参加		
	第1会場 菊花展示	(菊花展) 11月1日 ～11月3日	市民会館	500人 (210人)	恵庭菊花愛好会による大ホール前ホワイエでの菊の展示 審査の場面を前日に行い、展示日数は半日分減少したが集客数は増えた。		
	第1会場 舞台発表	10月19日・20日	市民会館	2,442人 (2,538人)	文化協会・市民講座・一般の31団体448人が出演		
	第2会場 展示発表	11月1日～3日	島松公民館	1,615人 (1,765人)	島松地区の文化団体・市民講座・公民館サークル等の展示発表 8団体84人が出展		
	第2会場 舞台発表 (島松公民館まつり)	11月3日	島松公民館	2,100人 (2,100人)	島松地区の舞台発表。島松公民館まつりとの併催で、終日多くの市民で賑わった。 19団体321人が出演		
継続 新規 新規	文化活動奨励補助事業						
	三匹のこぶたちゃん 平成道産子組恵庭落語会	6月29日	夢創館	90人 (100人)	北海道出身で現在東京にて活動中の二つ目落語家、林家扇（恵庭出身）・柳亭市童（札幌出身）・柳家やなぎ（別海出身）の三名による落語会。 伝統芸能に直接触れる機会の少ない恵庭市において、伝統文化の普及および振興を図ることを目的として、落語会を開催した。	68	
	Bill Rings コンサート	9月8日	夢創館	120人	TVやCMのレコーディング等で幅広く活動する瀧本志保さん（ヴァイオリン 市内在住）、札幌交響楽団楽団員斉藤正樹さん（コントラバス）、作曲家、アレンジャー弾き語り等で札幌在住福由樹子さん（ピアノ）の3人がクラシックをベースにオリジナル、タンゴ、ジャズ等をアレンジした室内楽演奏会を開催。	58	
北海道歴史舞台 「中山久蔵翁物語」	3月21日	市民会館大ホール	延期	チーム絆花による中山久蔵の歴史物語を公演。 コロナウイルス感染拡大防止により延期となり、実際準備していた印刷製本費用等の1/4補助のみ。	105		
継続	文化功労者の表彰	11月3日	市民会館 (中ホール)	文化奨励賞 1人 1団体 文化振興賞 2人	恵庭市の文化の向上発展に貢献された方々を顕彰し、文化の普及振興に努めた。スポーツ賞・青少年表彰と合同で実施。 ◆ 文化奨励賞 中川 雅章 氏（芸術文化：美術） 恵庭紅鴉（芸術文化：舞踊） ◆ 文化振興賞 伊藤 滋子 氏（芸術文化：詩吟） 桑原 貴子 氏（芸術文化：美術）	325	

【 社 会 教 育 課 】

領域：文化振興

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	文化団体の育成	通 年	—	—	郷土芸能団体：恵庭すずらん踊り保存会 郷土芸能団体：恵庭岳太鼓保存会 文化芸能団体：恵庭市文化協会	616	
継続	えにわ芸術文化宅配事業	通 年	展示箇所 47ヶ所 (工場・金融機 関・事業所・飲食 店等)	展示作品数 152	まちの有効空間を地元作家の芸術作品で溢れさせ、市民に芸術作品の鑑賞機会を提供するため継続事業として実施。事業は、文化協会傘下団体の美術協会・書道連盟・写真協会で組織した「えにわアート・バンク」に引き続き委託。展示作品数と展示箇所の拡大を図った。パッチワーク、アート書道の団体追加。 登録作品：絵画40点、書26点、写真54点、パッチワーク24点、アート書道8点	500	
継続	夢創館運営事業	通 年	夢創館	年度利用者 10,805人 (11,094人)	平成21年度から市直営による管理運営を実施。軟石倉庫の特徴を生かした活性化を基本に運営。23年度から地域との連携を図るため地元を中心に組織された「島松夢創館倶楽部」に窓口業務を委託し、28年度から「島松夢創館倶楽部」による指定管理。令和元年度より5年間の更新となっている。子ども塾・連携事業に加え、地域と結びついた文化事業・交流事業の推進により、地域活性化・利用の拡大につなげる。 令和2年3月はコロナウィルス拡散防止により閉館となった。	6,564	

【 公 民 館 】

領域：公民館

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)	事業費(千円)	備考
継続	市民講座	4月～2月	社会教育施設等 5会場	一般市民	市民の皆さんに、基礎的な知識、技能を身につけていただき、学習を通して学ぶ喜びを味わい、生活に潤いと張りを持ち、講座生相互の触れ合いの中からより豊かな人間性を身につける学習活動を進めている。 16講座 5会場 323名(前年度 324名) 1回の学習時間は、2時間程度 毎月2回 年20回開催(1講座当たり)	1,740	
継続	公民館サークル	4月～3月	社会教育施設等 9会場	一般市民	市民講座、各種講座での学習成果を継続しながら教養を高め学ぶ喜びを味わい生活に潤いを持ちサークル相互の輪を作り豊かな人間性を身に付ける学習活動を進めている。 36サークル 9会場 418名(前年度 465名)	(自主運営)	
継続	親子ふれあい教室	4月～2月	公民館	小学生と親	子どもちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通じて親子が触れ合う機会とする。 ・ 4月20日(土) 親子でクッキング(菓子パンづくり) 27名(17名) ・ 12月14日(土) クリスマスケーキづくり 25名(25名) ・ 2月22日(土) ひなまつりケーキづくり 17名(32名)	14	
継続	日曜趣味講座	6月～11月	公民館	一般市民	平日の講座に参加できない人に参加の機会をつくり、「カメラ」や「食」と「パソコンを使った年賀状づくり」をテーマにして気軽に受講していただく。 ・ 6月 9日(日) 16日(日) デジタルカメラ入門 15名(14名) ・ 10月20日(日) そば打ち基礎講座 6名(7名) ・ 11月17日(日) ワードでつくる年賀状 7名(3名) ・ 11月24日(日) アート書道 20名	44	
継続	市民講座 I T 講習事業 「パソコン教室」	前期 5月～ 7月 中期 8月～10月 後期12月～ 2月	公民館	一般市民	初級講座:マウス操作、文字入力、簡単な文書作成、インターネット 中級講座:ワード基礎(罫線機能程度)、エクセル基礎(四則演算関数程度) 年3期、各4講座 1講座(10回)・定員10名 年間120名 (前期) 5月～ 7月 22名(19名) (中期) 8月～10月 16名(20名) (後期) 12月～ 2月 18名(19名)	660	
継続	文化交流講座	7月 2月	公民館 東恵庭会館	一般市民 公民館関係者	異文化交流・国際理解の大切さを学ぶ 7月19日(金) 22名(前年中止) 公民館関係者交流研修会 2月 8日(土) 32名(30名)	10 5	
継続	公民館ピアノコンサート	5月 12月	公民館	一般市民	気軽に良質なピアノ演奏を聴くことにより、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養うと共に、芸術文化の振興を図り、ファミリーのふれあいや絆を深めることを目的に年2回開催。親しみやすいクラシック音楽、ポピュラー音楽などの演奏と絵本の読み聞かせを実施 ・ 5月12日(日) みんなで楽しむピアノコンサート 95名(70名) ・ 12月21日(土) クリスマスコンサート 110名(60名)	65	

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考	
継続	・図書貸出	通年	緑のカフェ プレイスぺース2 会議室	貸出件数：85件 ※前年度12月～3月 48件	・平成30年12月より施行により貸し出しを実施（48件）。 ・地域の方々の利用が一定件数あること等から、令和元年4月より（当分の間）図書の貸出を継続することとしました。	0		
継続	四季に応じたイベント ・壁面描写	通年	プレイスぺース1 （ホワイトボード 壁面）	来館者	☆四季・季節の行事等を題材に年3回、プレイスぺース1のホワイトボード壁面に子ども向けの絵を描き来館者、特に乳幼児に楽しんでいただいた。 ----- ・1回目：7月25日（木）～9月30日（月） テーマー「かしのもり水族館」 ➡子どもたちも思い思いの魚を描いた。 ----- ・2回目：10月3日（木）～11月30日（木） テーマー「かしのもりfestivalk」 ➡子育てひろばに参加した子どもたちの似顔絵を描写した。 ----- ・3回目：2月21日（金）～3月31日（火） テーマー「かしのもりこうえん」 ➡立体的になるよう色紙等で花を飾り付けた。	9		
継続	四季に応じたイベント （ア）鯉のぼり・五月人形展示 （イ）写真展示 （ウ）桜の開花鑑賞	4月14日 ～5月12日	クラークルーム プレイルーム1 緑のカフェ 春の庭 エントランスホール	来館者	（ア）4月14日から5月12日にかけてクラークルーム及びプレイスぺース1の天井に鯉のぼり（5匹）を泳がせるとともに、五月人形の展示を行った。また、緑のカフェではこの季節に合わせた手作り人形の展示も行った。 ----- （イ）合わせて同期間中、エントランスホールに過去の桜開花時期の写真展示を行った。 ----- （ウ）桜の開花時期（4月下旬～5月上旬）にあわせて、「春の庭」の開放、夜間ライトアップ、屋上開放を行った。※5月上旬、夜間に緑のカフェを臨時オープン。	0		
継続	四季に応じたイベント ■さくら祭り （ア）抹茶体験 （イ）緑のカフェおもてなし コーナー （ウ）カラーリング体験会	4月27日	プレイスぺース1 クラークルーム 春の庭 緑にカフェ スポーツ練習場	【120名】 ・お茶会：55名 ・緑のカフェ：42名 ・カラーリング：23名	（ア）抹茶体験（13:00～15:00） 公民館サークルお茶っこの会の協力により、「抹茶体験」（有料）を行った。 ----- （イ）緑のカフェおもてなしコーナー（13:00～15:00） 飲み物と桜のケーキセットを提供。「春の庭」に咲く桜の花を鑑賞した。 ----- （ウ）カラーリング体験会（14:00～15:00） 日頃、かしのもりスポーツ練習場を利用する方々の協力を得て、スポーツ練習場で小学生以上を対象にカラーリング体験会を開催した。	5		
新規 （1～1）	10月 イベント（か しわの もり秋 三昧イ ベント）	（ア）かしのもりで 読書の秋、はじめま しよ	10月1日（火） ～10月31日 （木）	「本の回廊」	来館者	■10月を読書の秋と位置付け（秋の読書月間） ・緑のカフェでコーヒーを味わいながら、「本の回廊」に囲まれ時間を忘れて読書を！	0	
		「エメールお ばさんのお話 会」	10月23日 （水）午前10時 30分～	プレイスぺース1	【26名】 ・大人 12名 ・子ども14名	■「エメールおばさんのお話会」開催（子育てひろばと同時開催）。 1 紙芝居 「つきよのおふろ」 2 「タイコdeカニツツン」 3 「お母さんといっしょに遊ぼう！」		
	（イ）スポーツの秋と ハロウィン	10月19日 （土）午後1時か ら午後3時	スポーツ練習場	【21名】 ・子ども15名 ・大人（協力者）6名	■東京オリンピック・パラリンピックでメダルが期待される卓球及びボッチャを体験し、心地よい汗をかきました。 ・当日は豪雨にも関わらず、参加していただいた皆さん、ご協力いただきました関係者の皆さんありがとうございました。	0		

新規 継続	事業名		開催日	実施場所	参加人数・対象	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
新規 (1～2)	10月イベント（かしのもり秋三昧イベント）	(イ) スポーツの秋とハロウィン	10月19日（土）～ 10月31日（木）	全館	来館者 (10/19～10/31の間の多くの来館者の目に留まり、話題提供の一端となりました。)	■ハロウィンイベント ・主に子どもひろばに参加する子どもたちが、大小のカボチャに人面を施し、様々な表情を浮かべた顔が館内のいたるところに並んだ。 ・子どもたちが施した人面カボチャは、大カボチャが13個（13名）、小カボチャが37個の合わせて、50個（50名）です。	2	・ハロウィン用のカボチャは、恵庭青年会議所のご協力により調達することができました。
		(ウ) カフェコンサート（緑のカフェ主催）	10月26日（土）	緑のカフェ プレイルーム1 クラークルーム	【80名】	■カフェコンサート ・尺八演奏 奏者：高田 州雅氏 曲目：江差追分外5曲 ・二胡演奏 奏者：安富紀子氏外4名 曲目：みかんの花咲く丘外6曲 ●演奏の合間に、コーヒータイトム（チケット500円販売）で一息。	0	・かしのもり共催
継続	(ア) バードテーブル設置（恵庭カワセミの会設置）		11月1日（金）～ 3月31日（火）	設置場所▶かしのもり敷地内 南西側犬走	来館者 (バードテーブルへ餌が補充された後、野鳥をはじめ、時にはリスも集まってきました。そうした光景に誘われて窓越しに観察する姿が見られました。)	■バードテーブル設置 ・恵庭カワセミの会よりバードテーブル設置のための行政財産使用許可申請書提出後▶使用条件を付して、許可。 ・バードテーブルは2台設置。餌の補充はカワセミの会が行っている。 ・野鳥を眺める場を提供し、野鳥に関する会話による世代間交流の機会に寄与。	0	・かしのもり協力
	(イ) 野鳥写真展開催		11月10日（日）～11月17日（日）	緑のカフェ（展示コーナー）	1日5名程度であったが、一般来館者の目にもとまり、鑑賞する姿も多くみられた。	■野鳥写真展 ・緑のカフェ展示スペースで、「恵庭カワセミの会」より野鳥等身近な写真の提供を受け、展示を行った。	3	・恵庭カワセミの会共催
	(ウ) インドア・バードウォッチング事業		11月17日（日）午前10時～午後4時	会議室 プレイスペース1 緑のカフェ	【37名】 大人20名 子ども17名	■インドア・バードウォッチング ・敷地内に設置しているバードテーブル（餌台）に集まる野鳥を観察し、身近な生き物である鳥に接する機会を提供し、子どもたちに生き物を大切にすることの育みへの寄与が図られた。	0	・恵庭カワセミの会共催
継続	クリスマスイベント	(ア) クリスマスツリー設置	12月7日（土）～ 12月25日（水）	クラークルーム	来館者	■クリスマスツリー設置 ・子どもひろばの協力を得て、特徴のある装飾を施したクリスマスツリーが完成。一般来館者にもクリスマス気分を味わっていただいた。	0	
		(イ) クリスマスの集い～かしのもりのクリスマスに「ビエロランラン」がやってくる	12月21日（土）午後1時30分～午後2時30分	クラークルーム プレイルーム1	【104名】	■クリスマス集い（午後1時30分～午後2時30分） ・かしのもりに「ビエロランラン」がやりますと銘打って実施。 ・出演者である「ビエロランラン」→氏名・年齢不詳の魔女？ ・「ビエロランラン」の軽快でコミカルな動作、手品、風船飛ばし等に子どもたちの歓声が響き渡り、人形劇「すてきなぼうしやさん」のすてきな時間となりました。 ・エマールおばさんも友情出演▶ぐるぐる絵巻「おとどけぐま」、そしてダンス「パブリカ」には全員が立ち上がり踊っていた。 ・最後にサンタクロースが登場▶子どもひろば及び子育てひろばにプレゼント。	10	
新規	藤枝茶楽研究部呈茶サービス		12月22日（日）午後1時～午後3時	クラークルーム	【37名】	■藤枝茶楽研究部呈茶サービス ・藤枝市から3名の高校生が訪れ、藤枝名産の美味しいお茶の淹れ方を伝えながら、来館した市民の方々にお茶を召し上がっていただきました。 ※藤枝市と恵庭市は平成28年に友好都市の提携を行いました。それに伴い産業連携やスポーツ・文化等による様々な交流が行われています。	0	

新規 継続	事業名		開催日	実施場所	参加人数・対象	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
新規	雪と氷 を楽しもう	(ア) 雪の滑り台	1月28日(火) ～2月29日 (土)	春の庭	主に子育てひろばを利用する乳幼児達が、ひろば開設時間内で利用。	■雪の滑り台 ・春の庭に積もった雪を活用して雪の滑り台を設置 ・主に子育てひろばに参加する乳幼児達がひろば開設時間内に利用。	0	
		(イ) シーニックナイト	2月9日(日) 午後4時～午後9時	「秋の庭」及びその周辺	来館者（付近通行者等）	■シーニックナイト ・「秋の庭」及びカフェ入口に、アイスクャンドル25個設置。 ・正面玄関からカフェ入口にかけて（歩道沿いに）、スノーキャンドル（25か所）設置。	12	・シーニックナイト2020（えにわシーニックナイト実行委員会主催）
継続	春の賑わいとひな祭り	(ア) ひな人形展示	2月14日(金) ～3月3日(火)	クラークルーム	来館者（予定）	※2月14日(金)～2月21日(土)のみ展示。以降中止。		
		(イ) お役立ちコラム	2月14日(金) ～3月3日(火)	緑のカフェ展示コーナー	来館者（予定）	※2月14日(金)～2月21日(土)のみ展示。以降中止。 コラム内容：ひな祭りの由来、ひな人形や桃の花を飾る理由、お祝いの仕方等		
		(ウ) ひな祭り	3月1日(日) 午後1時30分～	クラークルーム プレイスペース1	来館者（予定）	※中止 ひな祭りにちなんだ、箏・尺八の演奏を予定。		

【 読 書 推 進 課 】

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）
継続	展示事業 加藤憲秋写真展 4/12～14 遊びこころリメイク作品展 3/31～4/25 春の石膏デッサン展 5/7～19 フォトクラブ 写遊 6/1～14 こすずめ会 バッチワーク作品展 6/15～27 花とも写真展 6/29・30、7/2～15 恵写真展 7/16～21 野鳥写真展 7/23～30 島松絵画同好会展 8/1～9 フラワーオブライヴMANDALA展 8/18～29 虹の会 絵画展 9/5～16 陸野好男 写真展 9/17～29 飯野和好 原画展 10/5～22 色えんぴつ画展 10/23～31 ヤッフオート写真展 11/1～14 斉藤彰市切り絵展 11/19～12/1 恵庭美術協会賞作品展 12/3～13 フォトクラブ写遊写真展 12/14～26 麦の会作品展 1/9～13 恵庭書道連盟書初め展 1/22～26	随 時	ギャラリー	一般	市内で文化活動を行っている個人、団体の発表の場。
継続	子ども読書の日記念事業 1. 展示「この本読んだ？2019」 2. 親子のためのパペットシアター 3. こどもの日上映会 4. 図書館ガチャガチャ	4/2～5/6 4/27 5/4 4/27～5/6	主玄関ホール 視聴覚室 視聴覚室 各館	幼児～中学生 120名 (64名) 104名 (10名)	平成13年12月制定「子ども読書活動の推進に関する法律」で定められた「子ども読書の日」を広く周知するために開催。
継続	雑誌スポンサー制度	通 年		企業・個人 18件 32誌	企業や商店、個人が社会貢献の一環として、雑誌を提供する制度。提供雑誌の「最新号」のカバーと雑誌架にスポンサー名を表示、カバーの裏面に会社概要などを周知できる。
継続	ハッピーマンデーミニ工作会	4/28、5/7、7/15 8/12、9/16、9/23 10/14、11/4、 2/24	本館	351名	月曜日の祝日開館を広めるため、工作会を開催。
継続	図書館カ・ツ・ヨ・ウ講座	6/7	本館	5名	図書館見学にあわせ、図書館の活用方法を教える講座を実施。
継続	ナイトシアター上映会	6/18、7/16 8/23	本館	14名 (24名)	開館時間延長を広めるため、夜の上映会を開催。

【 読 書 推 進 課 】

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)
継続	1回限りのはらぺこあおむし ニコニコ★さつえい会	9/1	本館	70名 (35名)	出版社の許可があり、「はらぺこあおむし」の絵本の一場面を切り抜いて、幼児にその絵本の登場人物になってもらい、寝転んで上から写真をとるイベントを開催。
継続	分館スペシャルおはなし会	7/31、8/3	恵庭・島松分館	55名 (61名)	夏休みに合わせてスペシャルおはなし会を開催。
継続	本館スペシャルおはなし会	7/27	本館	34名 (75名)	夏休みに合わせてスペシャルおはなし会を開催。
継続	調べる学習おうえん隊	7/28	視聴覚室	小学生・司書教諭等 5名 (4名)	「小中学生調べる学習コンクール」に向け、小学生を対象に調べ学習のコツやまとめ方のポイントなどの講習会を実施。
継続	子ども映画会夏休みスペシャルウィーク	8/7～8/11	視聴覚室	小学生 146名 (69名)	小学生を対象に、夏休みに子供向けの映画を4日間連続で上映。
継続	終戦記念日関連事業 原爆パネル展示	8/10～8/17	会議室前	一般	8月の原爆の日を迎える期間において、原爆のパネル展示を実施。
継続	あそびのおりがみ	8/2	恵庭分館	幼児～大人 37名 (47名)	日本の伝統的な遊びである「おりがみ」の楽しさを感じてもらうことを目的に実施。
継続	大人のためのおはなし会	8/21、11/13	本館	31名 (47名)	恵庭市に引っ越してきた方が本の朗読や本の話語る会(8月)、一般対象のお話し会(11月)を開催。
新規	ルンルンリズムおはなし会	5/11	本館	36名	リズムに合わせて、動きながらのお話し会を開催。
新規	子どもプログラミング体験会!	5/19	本館	69名	2020年度から小学校で実施されるプログラミングについて、楽しみながら学んでもらえる講座を開催
新規	新米ママのためのよみきかせ講座	6/15	本館	17名	新米ママさんや妊婦さんへの読み聞かせ方法や図書館利用講座を実施。

【 読 書 推 進 課 】

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)
新規	シルクスクリーンワークショップ体験	7/13	本館	8名	講師を招きシルクスクリーンワークショップの体験会を実施。
新規	絵本作家サトシンさんの絵本ライブ	7/21	本館	90名	絵本作家サトシンさんによる読み聞かせライブ。
新規	図書館きもだめしツアー	8/2～4	本館	214名	児童向け、幼児向けに怖い話の朗読と肝試しツアー、肝試し迷路を実施。
新規	図書館で昆虫採集！？切り紙で昆虫をつくろう	8月4日	本館	27名	子どもたちに昆虫の生態に興味を持ってもらえるよう工作会を実施。
新規	折り染めでポチ袋を作ろう	9/21	本館	9名	折り染め講座を実施。
新規	秋の図書館で紙芝居の楽しさをご一緒に	9/21	本館	50名	恵庭市在住作家 高田弘子氏の作品展のコラボレーション企画として、高田氏と北海道紙芝居研究会「かぜるん」による紙芝居上演
継続	【連携事業】 家読(うちどく)推進事業 1. うちどくノート及びブックリスト の作成・配布 2. うちどく講演会	通 年		52名	家庭で同じ本を読み、感想を話し合うことでコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及に努める。 ・うちどくノートの作成・配布 ・「この本読んだ？ブックリスト2019」の作成・配布 ・絵本作家 武田美穂氏講演会を開催。 (えにあす)
継続	【連携事業】 図書館開館24時	9/7	本館	800名 (513名)	市民との協働で実行委員会を組織、図書館を深夜0時まで開館し、音楽会や読み聞かせ、絵本講座などの催しのほか、本の貸出を実施。 まちづくりチャレンジ事業。
継続	【連携事業】 図書館に住んでみるツアー	9/22	本館	11名 (11名)	市民との協働で実行委員会を組織、図書館に泊まり、夜の図書館を体感するツアーを開催。 (5組まで)
継続	【連携事業】 第27回 としょかんまつり	10/12	本館	1,897名 (1,449名)	視聴覚室でのボランティアの皆さんによる読み聞かせやイベントに加え、ビブリオバトルや工作・おりがみ教室、お手玉づくりなどを実施。当日ボランティアとして、小学生から大学生までが参加して行われる図書館の一大事業。また例年、北海道「体験の風をおこそう」運動の協賛事業として実施され、大雪青年の家の職員による遊びリンピックも実施。

【 読 書 推 進 課 】

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）
継続	【連携事業】 恵庭まちじゅう図書館スタンプラリー	9/3～11/30	市内	32館 82通 (33館 78通)	恵庭まちじゅう図書館の参加店のうち、32館で組織する実行委員会にて、スタンプラリーを実施。スタンプを集めると1日館長体験、オリジナル展示などの体験や図書カードなどの商品が当たる。 まちづくりチャレンジ協働事業。
継続	ハッピーハローウィン仮装おはなし会	10/20	本館	54名	ハローウィンにちなんで仮装しておはなし会を開催。
継続	大人のための朗読会	10/27	本館	47名 (22名)	北こぶし氏による北海道ゆかりの作品の朗読会を開催。今年度で10回目。
新規	ミニ手芸講座	11/24	島松分館	5名	講師を招いて、かぎ針の基礎編みを教える講座を開催。
新規	手話で楽しむおはなし会	11/24	本館	27名	手話での絵本の読み聞かせを開催。
継続	シネマ・マラソン	11/27	本館	54名(28名)	1日3作品の上映会を開催。
新規	誰もがロゴデザイナー教室	12/1	本館	46名	大阪万博でのロゴ募集とのコラボレーション企画として、全国の図書館9館でロゴマークの作成講習会を開催。北海道は恵庭市立図書館のみ。
継続	ぬいぐるみお泊り会&クリスマスおはなし会	12/8	本館	41名(30名)	ぬいぐるみお泊り会とあわせてクリスマスお話し会を開催。
継続	クリスマス幻燈会	12/14	恵庭分館	27名(47名)	ばたぼん(ボランティアサークル)による幻燈会を開催。
継続	冬のスペシャルおはなし会	12/22、1/12	島松分館 恵庭分館	島松分館 27名(新規) 恵庭分館 22名(4名)	スペシャルおはなし会を開催。
新規	おもちゃばこクリスマスおはなし会	12/25	本館	27名	おもちゃばこ(ボランティアサークル)によるクリスマスのお話し会を開催
新規	お年玉抽選会	1/4	本館、各分館	本館 94名 恵庭分館 63名 島松分館 70名	雑誌の景品など江尾活用し、10冊借りるごとに1回のくじ引きができる抽選会を開催。
新規	本の福包み	12/6～1/19	本館、各分館	本館 268名 恵庭分館 98名 島松分館 69名	「本の福袋」をリニューアルし、スタッフが選んだ3冊の本を福包みとして貸出。

【 読 書 推 進 課 】

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容(簡潔に記入)
新規	冬休み映画スペシャルウィーク	1/8～1/12	本館	17名	冬休みの子ども向け映画の連続上映会を開催。
継続	お正月を遊ぼう	1/10～1/13	本館、各分館	本館 25名(13名) 恵庭分館 24名(3名) 島松分館 9名(11名)	お正月の昔懐かしい遊び道具を使っての遊びを行うイベントを開催。
継続	恵夢&おもちゃばこ 冬のスペシャルおはな	1/11	本館	38名(22名)	ボランティア2団体によるお話し会を開催。
継続	絵本の世界がひろがる ニコニコ★さつえい会	2/16	本館	30名(35名)	絵本の一場面を背景にして赤ちゃんの記念写真を撮るイベントを開催。
新規	ハッピーマンデー糸引き	2/24	恵庭分館	19名	3冊以上借りた人に糸引き(くじ引き)をしてもらい、キャラクター折り紙をプレゼント。
新規	図書館本館空調設備機器改修工事	7/5～12/4	本館		空調設備改修を実施。(防衛省補助事業)

【 読 書 推 進 課 】

領域：全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	備考
継続	おはなし広場 本館 恵庭分館 島松分館	随時	おはなしのへや 交流プラザ 研修室	乳児～児童 60回 473名 (692名) 34回 330名 (274名) 22回 67名 (87名)	児童奉仕活動の基本的な事業として、絵本の読み聞かせ、紙芝居等を実施。市内の読み聞かせサークルの協力を得て実施している。午前の部は乳幼児、午後の部は幼児～小学校低学年が対象。	図書館所蔵資料を活用
継続	BALLOONおはなし会	随時	おはなしのへや	小中学生～一般 9回 112名 (155名)	洋書絵本の原語による読み聞かせ。児童が異文化に触れ、国際感覚を養うことを目的とする。読み手は図書館員と市教委採用ALT、北海道ハイテクノロジー専門学校の外国人学生。	図書館所蔵資料を活用
継続	映画会 1. 大人向け映画会 2. 子供向け映画会	毎週水曜日 第2・4土曜日	視聴覚室 会議室	児童～一般 43回 592名 (701名) 19回 144名 (199名)	上映許諾及びパブリックドメインの映画を上映。	図書館所蔵資料を活用
継続	学校教育機関との連携 1. 学校への団体貸出	随時		小中学生 12,472冊 (13,164冊)	学校カード、学年カード、学級カードを使用し「絵本・物語団体貸出」を中心に貸出を行った。また市立図書館の蔵書を児童及び教職員が学校図書館を介して貸出が受けられる学校図書館配本システムにより、協力貸出が増加している。	学校配本システムにて学校に届ける
	2. 総合学習への支援	随時		10件 584名 (827名)	総合学習、調べ学習のための図書館団体利用の受入。	
	3. 職業体験学習	随時		15名 (17名)	図書館司書業務の体験学習の受入。	
	4. 職員派遣	随時		0名 (0名)	総合学習や事例報告のための訪問。	
	5. 実習生受入	随時		0名 (0名)	大学の図書館司書課程を履修している学生の実習受入。	
継続	団体利用受入	随時		団体 74名 (237名)	幼稚園等の見学など団体利用の受入。	

【 読 書 推 進 課 】

領域：全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容 (簡潔に記入)	備 考																																																												
継続	高齢者・障がい者等サービス			高齢者・障がい者																																																														
	1. 高齢者等図書宅配サービス	通 年		74冊 17人 (16冊)	高齢者など図書館来館が困難な市民に対し、図書の貸出・返却を有償で実施する。																																																													
	2. 図書の音訳	通 年		0件 (0件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団による図書の音訳。																																																													
	3. 郵送貸出	通 年		0件 (10件)	視力に障がいをお持ちの方への録音図書や点訳図書の郵送貸出。																																																													
	4. サピエサービス	通 年		6人 22冊 (12点 50人)	視力に障がいをお持ちの方へ、サピエ（日本点字図書館のシステム）が持つデジータ等のダウンロードと提供を行なう。																																																													
	5. 対面朗読サービス	毎月 第2・4水曜日	対面朗読室	9件 (11件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団の協力により、視覚障がい者への対面朗読を実施。																																																													
継続	市立図書館の利用状況	4月～3月			令和元年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開館 日数 (日)</th> <th>入館 者数 (人)</th> <th>貸出 冊数 (冊)</th> <th>予約 冊数 (冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>恵み野本館</td> <td>281</td> <td>174,863</td> <td>389,230</td> <td>4,681</td> </tr> <tr> <td>恵庭分館</td> <td>278</td> <td>88,590</td> <td>134,120</td> <td>3,423</td> </tr> <tr> <td>島松分館</td> <td>278</td> <td>22,843</td> <td>55,588</td> <td>3,186</td> </tr> <tr> <td>インターネット</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>24,050</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>286,296</td> <td>578,938</td> <td>35,340</td> </tr> </tbody> </table> 平成30年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開館 日数 (日)</th> <th>入館 者数 (人)</th> <th>貸出 冊数 (冊)</th> <th>予約 冊数 (冊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>恵み野本館</td> <td>304</td> <td>189,139</td> <td>470,022</td> <td>5,253</td> </tr> <tr> <td>恵庭分館</td> <td>297</td> <td>104,038</td> <td>155,743</td> <td>3,603</td> </tr> <tr> <td>島松分館</td> <td>297</td> <td>23,856</td> <td>57,444</td> <td>3,830</td> </tr> <tr> <td>インターネット</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>26,833</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>317,033</td> <td>683,209</td> <td>39,519</td> </tr> </tbody> </table>		開館 日数 (日)	入館 者数 (人)	貸出 冊数 (冊)	予約 冊数 (冊)	恵み野本館	281	174,863	389,230	4,681	恵庭分館	278	88,590	134,120	3,423	島松分館	278	22,843	55,588	3,186	インターネット				24,050	計		286,296	578,938	35,340		開館 日数 (日)	入館 者数 (人)	貸出 冊数 (冊)	予約 冊数 (冊)	恵み野本館	304	189,139	470,022	5,253	恵庭分館	297	104,038	155,743	3,603	島松分館	297	23,856	57,444	3,830	インターネット				26,833	計		317,033	683,209	39,519	
	開館 日数 (日)	入館 者数 (人)	貸出 冊数 (冊)	予約 冊数 (冊)																																																														
恵み野本館	281	174,863	389,230	4,681																																																														
恵庭分館	278	88,590	134,120	3,423																																																														
島松分館	278	22,843	55,588	3,186																																																														
インターネット				24,050																																																														
計		286,296	578,938	35,340																																																														
	開館 日数 (日)	入館 者数 (人)	貸出 冊数 (冊)	予約 冊数 (冊)																																																														
恵み野本館	304	189,139	470,022	5,253																																																														
恵庭分館	297	104,038	155,743	3,603																																																														
島松分館	297	23,856	57,444	3,830																																																														
インターネット				26,833																																																														
計		317,033	683,209	39,519																																																														

【 読 書 推 進 課 】

領域：全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	備考												
継続	黄金ブックステーションの 利用状況	4月～3月	恵庭市黄金 ふれあいセンター		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>1,517名</td> <td>2,004名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>2,307冊</td> <td>3,125冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>4,657冊</td> <td>6,137冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	平成30年度	貸出者数	1,517名	2,004名	貸出冊数	2,307冊	3,125冊	返却冊数	4,657冊	6,137冊	
	令和元年度	平成30年度																
貸出者数	1,517名	2,004名																
貸出冊数	2,307冊	3,125冊																
返却冊数	4,657冊	6,137冊																
継続	かしわのもり ブックステーションの利用状況	4月～3月	恵庭市生涯学習施 設かしわのもり		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>693名</td> <td>957名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>1,244冊</td> <td>1,603冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>1,744冊</td> <td>2,405冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	平成30年度	貸出者数	693名	957名	貸出冊数	1,244冊	1,603冊	返却冊数	1,744冊	2,405冊	
	令和元年度	平成30年度																
貸出者数	693名	957名																
貸出冊数	1,244冊	1,603冊																
返却冊数	1,744冊	2,405冊																
継続	高校ブックライン	4月～3月	恵庭北高校		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>60名</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>125冊</td> <td>128冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>140冊</td> <td>159冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	平成30年度	貸出者数	60名	45名	貸出冊数	125冊	128冊	返却冊数	140冊	159冊	恵庭南高校 平成29年9月より ブックライン開始
	令和元年度	平成30年度																
貸出者数	60名	45名																
貸出冊数	125冊	128冊																
返却冊数	140冊	159冊																
		恵庭南高校		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>14名</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>40冊</td> <td>76冊</td> </tr> <tr> <td>返却冊数</td> <td>36冊</td> <td>46冊</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	平成30年度	貸出者数	14名	22名	貸出冊数	40冊	76冊	返却冊数	36冊	46冊		
	令和元年度	平成30年度																
貸出者数	14名	22名																
貸出冊数	40冊	76冊																
返却冊数	36冊	46冊																

【 読 書 推 進 課 】

領域：全般

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	備考
継続	【連携事業】 保健センター訪問事業	毎月1回	保健センター	9・10カ月児と親 329部 (441部)	乳児期における利用サービスの取り組みとして、保健師と連携しながら絵本・絵本ガイドなどが入った「ブックスタートパック」をプレゼントする。	
	1. ブックスタート 2. ブックスタートプラス	毎月1回	保健センター	1歳6カ月児と親 423部 (487部)	家庭での読書環境の継続と充実を図るため、保健センターで実施される1歳6ヶ月児健診に参加された親子に絵本1冊と絵本ガイドをプレゼントする。	
継続	恵庭まちじゅう図書館	通年	市内	44館 (47館)	人とまちを育む読書条例制定を機に開始した事業。市内の様々なカフェやオフィスなどに店主や社員などのお気に入りの本を展示し、訪れた人と本の会話を楽しむ読書コミュニティ事業。	
継続	青空図書館事業	6/30 9/7	本館	50人 (88人)	図書館のガーデンを市民と充実させながら、様々なイベントを実施。花と緑観光課との協働事業。	

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	「平成30年度 遺跡発掘調査成果展」	4月27日～5月26日 (26日間)	郷土資料館	728人 (538人)	平成30年度調査を実施した遺跡から発見された土器・石器などの出土資料、及び調査状況を撮影した写真パネルを展示。	0	(小中学生169人)
新規	企画展「物語の中の民具～国語の教科書に出てくる道具～」	7月27日～8月18日 (19日間)	郷土資料館	864人	令和元年度ふるさと教育宅配事業で市内各小学校に貸出しを行っている「国語の教科書に出てくる民具」と関連資料約50点を展示。	0	(小中学生396人)
継続	常設展示室入替展 「戦争資料展」	8月1日～8月29日 (24日間)	郷土資料館	933人 (1,006人)	常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料 約70点を展示	0	(小中学生414人)
継続	企画展「特別公開2019 カリンバ遺跡重要文化財 漆塗り装身具」	9月22日～9月28日 (7日間)	埋蔵文化財整理室	75人 (104人)	年に1度、カリンバ遺跡の重要文化財 漆製品の実物資料を展示公開。	3	(小中学生4人)
新規	企画展「山口県和木町の歴史」	10月12日～11月4日 (18日間)	郷土資料館	588人	姉妹都市締結40周年を迎えた和木町の現在や歴史を紹介する展示。和木町では恵庭市の現在や歴史を紹介する展示を行った。	30（総務課負担）	(小中学生169人)
新規	国立アイヌ民族博物館PR展 「ヤヨペヨベ」	11月16日～12月15日 (25日間)	郷土資料館	336人	2020年4月に白老町にオープンする国立アイヌ民族博物館をPRするポスター等を展示。周知用ポスター以外の費用は全て文化庁が負担した。	3	(小中学生76人)
継続	令和元年新収蔵資料展	1月4日～1月30日 (22日間)	郷土資料館	690人 (442人)	令和元年中に市民より寄贈を受けた26件 182点の資料の内55点を紹介。	0	(小中学生413人)
継続	カリンバ土曜講座	①5月18日 ②8月3日 ③9月7日 ④11月9日	郷土資料館	① 36人 ② 20人 ③ 28人 ④ 26人 計 110人 (69人)	①「恵庭の近年の発掘調査～ユカンボシ川流域の遺跡について～」 講師：恵庭市郷土資料館 主任学芸員 鈴木 将太 ②「江別の発掘新情報～高砂遺跡発掘調査から～」 講師：江別市郷土資料館 学芸員 佐藤 一志 氏 ③「北海道埋蔵文化財センターの発掘調査～埋文センターと道央の遺跡～」 講師：（公財）北海道埋蔵文化財センター 主査 藤井 浩 氏 ④「苫小牧の近年の発掘調査」 講師：苫小牧市美術博物館 学芸員 岩波 連 氏	3	(小中学生 0人)
継続	第6回 カリンバ講演会	6月16日	市民会館	50人 (50人)	演題：「漆と縄文人」 講師：八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 学芸員 小久保 拓也 氏	44	(小中学生 0人)
新規	国立アイヌ民族博物館PR展 関連事業講演会	12月7日	郷土資料館	34人	演題：「動物のカムイ～人の世界とカムイの世界～」 講師：文化庁調査官 内田 祐一 氏 費用は全て文化庁が負担。	0	(小中学生 0人)
新規	漁川の生きもの観察会	7月27日	漁川あかね橋上流 右岸	4人	漁川に生息する魚類や水生昆虫をたも網で捕獲し、観察する。	0	(小中学生4人)

【 郷 土 資 料 館 】

領域：郷土資料館

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	星空観察会	①8月3日 ②9月7日 ③10月26日 ④11月23日	郷土資料館	① 52人 ② 中止 ③ 中止 ④ 20人 計 72人 (36人)	天体望遠鏡を使って星座や惑星を観察する。	0	(小中学生41人)
継続	昔の道具体験コーナー	①5月3日～6日 ②8月8日～12日 ③10月11日～14日	郷土資料館	①延220人 ②延194人 ③延153人 計 延567人 (434人)	石臼挽きやタイプライター、計算機、農機具の唐箕（とうみ）、水田直播器など収蔵資料に実際に触れ、体験する。	0	(小中学生延183人)
継続	化石レプリカづくり	8月8日、12日	郷土資料館	小中学生 45人 (34人)	夏休み事業。郷土資料館ボランティアの会共催事業。市内で発見された貝化石の型に石膏を流し込み、化石レプリカづくりを体験。	0	(小中学生45人)
継続	クイズ&スタンプラリー	8/1～8/12	郷土資料館	小中学生 延80人 (118人)	夏休み事業。館内のスタンプを押し、展示に関連するクイズに答えた参加者にガチャ機用コインを配布。ガチャ機より郷土資料館オリジナルマグネット・缶バッジが当たる。	4	(小中学生80人)
継続	土笛づくり	7月6日 野焼き(8/15)	郷土資料館	74人 (12人)	郷土資料館ボランティアの会共催事業。粘土で笛を形づくり、乾燥後、野焼きする。	0	(小中学生44人)
新規	ランタンづくり	8月17日 野焼き(9/28)	郷土資料館	10人	郷土資料館ボランティアの会共催事業。粘土で小型のランタンを形づくり、乾燥後、野焼きする。	0	(小中学生5人)
継続	化石クリーニング体験	9月28日、29日	郷土資料館	21人 (20人)	郷土資料館ボランティアの会共催事業。化石が入った岩石から化石を取り出すクリーニングを体験。	3	(小中学生17人)
継続	小麦粉せんべい焼き体験	10月12日	郷土資料館	24人 (中止)	収蔵資料の焼き型を使って小麦粉せんべい焼きを体験する。	6	(小中学生13人)
新規	麦わらでヒンメリづくり体験	10月19日	郷土資料館	5人	郷土資料館ボランティアの会共催事業。麦わらを使ってフィンランドの伝統的な装飾品「ヒンメリ」づくりを体験する。	0	(小中学生1人)
新規	国立アイヌ民族博物館PR展関連事業「ムックリ作り体験」	11月16日	郷土資料館	10人	国立アイヌ民族博物館PR展「ヤヨベヨペ」の一環として、アイヌの楽器「ムックリ」を作り、音を鳴らす体験を行った。費用は全て文化庁が負担。	0	(小中学生3人)
新規	ガリ版印刷体験	1月12日、13日	郷土資料館	20人	蠟引きの原紙に鉄筆で絵や文字を書き、講師による手製の道具を使って謄写版印刷を体験する。	0	(小中学生8人)
継続	歴史の道散策会	6月15日	恵庭市内	13人 (20人)	旧札幌本道（現 市道恵庭線）の歴史的ゆかりのある場所を訪ね歩く。	0	(小中学生0人)
継続	遺跡見学会	9月21日	千歳市	25人 (24人)	千歳市内の史跡や埋文センターなどをバスで移動しながら見学。	59	(小中学生0人)

【 郷 土 資 料 館 】

領域：郷土資料館

新規 継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	事業費（千円）	備考
継続	レコード鑑賞会	①6月8日 ②11月10日	郷土資料館	① 14人 ② 13人 計 27人 (21人)	郷土資料館ボランティアの会主催事業。収蔵資料中のSP・LPレコードの中から洋楽・流行歌のリストを作成して公開し、リクエストに応える形で実施。	0	(小中学生3人)
継続	カリンバまつり ～君も縄文人になろう～	7月28日	郷土資料館	① 30人 ② 43人 ③ 37人 ④ 20人 ⑤ 16人 ⑥ 10人 計 156人 (126人)	史跡カリンバ遺跡を市民にアピールし、史跡整備に繋げていく。 ①縄文土器をつくろう！ ②まが玉をつくろう！ ③カリンバストラップと櫛の折り紙をつくろう！ ④昔の道具で火をおこそう！ ⑤さかなつりコンテスト ⑥紙芝居	12	(小中学生延100人程度)
継続	ふるさと教育宅配事業	6月～10月	市内小学校	市内小学校全児童	郷土資料館収蔵資料を4テーマごとに市内の8小学校に貸出し、巡回して展示を行う。	100	

3月末総入館者数	6,740人 (7,721人)
----------	--------------------

令和元年度 恵庭市教育委員会 社会教育事業報告 通年

令和 2 年度 3 月作成

編 集 恵庭市教育委員会

教 育 部 社 会 教 育 課

〒061-1498 恵庭市新町10番地

☎0123-33-3131 内線1711

E-mail : syakaikyoiiku@city.eniwa.hokkaido.jp
